「ソフトウェア発注側の“品質戦略”と“テスティング”に対する期待」

ソフトウェア発注側が本音で語る！

「テスティングの価値」パネル

JaSST 2014

Confidential

パネリストのご紹介

セッションの流れ

- パネリスト
  - 杉田秀則　（ソニーモバイルコミュニケーションズ株式会社）
  - 北富夫　（株式会社ディー・エヌ・エー）
  - 西垣哲也　（株式会社ワークスアプリケーションズ）
  - 丹下大　（株式会社SHIFT 代表取締役社長）

- モデレータ
  - 湯本剛　（NPO法人ASTER）
  - 藤田克史　（JaSST実行委員会）

Confidential

セッションの流れ

16:50~17:00	10min	セッション概要説明	
17:00~17:20	20min	ポジショントーク	各社様5分
17:20~18:10	50min	ディスカッション	
~17:45		テーマ1	
~18:10		テーマ2	
18:10~18:20	10min	まとめ、セッションクローズ	

JaSSTパネルセッション

2013

テスト会社の社長様にご登壇いただき、

「グローバルソーシング」をキーワードに語っていただき、好評を得る。

2014

大手クライアントのマネジメントの方々をお呼びし、

「品質戦略」「テストへの期待」を軸に、本音で熱く語っていただきます！！

Confidential

テーマ１　～品質戦略とは～

T1：品質戦略とは

各市場の品質要求を分析し、
顧客満足度の高い商品を提供すること

「品質を確保する」手段の取捨選択

低コスト／短納期／高品質商品開発

重視する品質はどれか？
…ISO/IEC 9126

品質を向上，品質を確保，品質を保証…これらのために
各社は何を重視して、どのような手段を選んでいるのか？

品質特性	品質副特性	主な内容
機能性	合目的性	目的から求められる必要な機能の実装の度合い
	正確性	
	相互運用性	
	標準適合性	
	セキュリティ	
信頼性	成熟性	機能が正常動作し続ける度合い
	障害許容性	
	回復性	
使用性	理解性	分かりやすさ、使いやすさの度合い
	習得性	
	運用性	
効率性	時間効率性	目的達成のために使用する資源の度合い
	資源効率性	
保守性	解析性	保守（改訂）作業に必要な努力の度合い
	変更性	
	安定性	
	試験性	
移植性	環境適用性	別環境へ移した際そのまま動作する度合い
	設置性	
	規格適合性	
	置換性	

Confidential

テーマ１　～品質戦略の中でのテストの位置づけ～

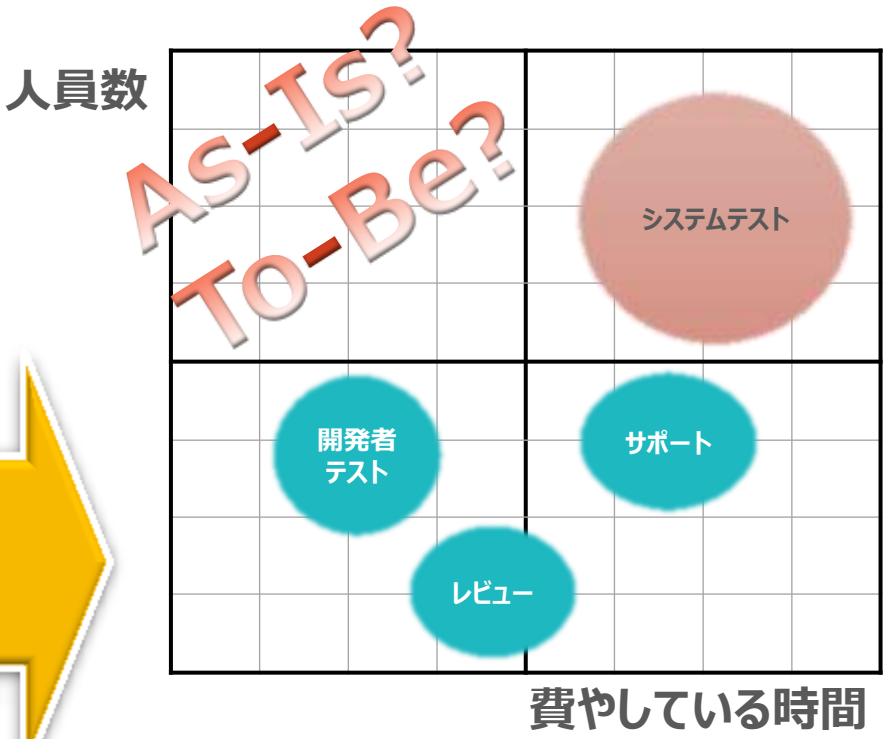
T2：テストへの期待

重要視する品質

・魅力的な機能
・常に性能をキープ
・度重なる仕様変更への対処
・ユーザエクスペリエンス
などなど

リソース/環境

・開発者
・開発環境/フレームワーク
・テスト担当者
・テスト環境/ツール
・サポート体制
・バージョンアップの方法
などなど



ゴールとハンドから、
どのような品質戦略を取っているのか？
その中でテストの占める価値とは？

Confidential

テーマ２　～テストに期待するモノ～

ポジショントーク

- テストへの期待
  - ＱＣＤ　高い顧客（クライアント）満足度
  - 人材　テストベンダーの利用など
- 実現するための要素
  - コスト　開発/保守
  - 体制/人材　テストマネージャ/テストアーキテクト/テストエンジニア
  - テストスキル　各種テスト技法/自動化
  - マネジメント　状態の可視化/リスク分析･コントロール
  - リソース　人材/リソース確保の柔軟性/オフショア･ニアショア
  - ツール/環境　テストツール/リモートテスト/試験環境調達/インフラ
  - 実績/紹介　業界経験/業務経験/取引先紹介
  - その他　教育/投資

テストに期待するモノは何でしょうか？
リソースの柔軟性？　実績？　ツール？

Confidential

ポジショントーク

Confidential

ポジショントーク

ディスカッション

杉田秀則 様（ソニーモバイルコミュニケーションズ株式会社）

北富夫 様　（株式会社ディー・エヌ・エー）

西垣哲也 様（株式会社ワークスアプリケーションズ）

丹下大 様　（株式会社SHIFT 代表取締役社長）

Confidential

SONY MOBILE COMMUNICATIONS

ソニーモバイルコミュニケーションズ株式会社は、日本国内向け携帯電話・スマートフォン・タブレットの開発だけではなく、グローバル向け製品の開発も各国の開発拠点と連携しながら進めています。

Confidential

携帯電話におけるテストの変化

通信事業者様
商品企画＋独自PF＋独自アプリ

メーカー
商品企画＋独自技術＋独自アプリ

品質
システム

テスト量増大

通信事業者様
商品企画＋独自アプリ

メーカー
商品企画＋独自技術＋独自アプリ

PFベンダー
共通PF

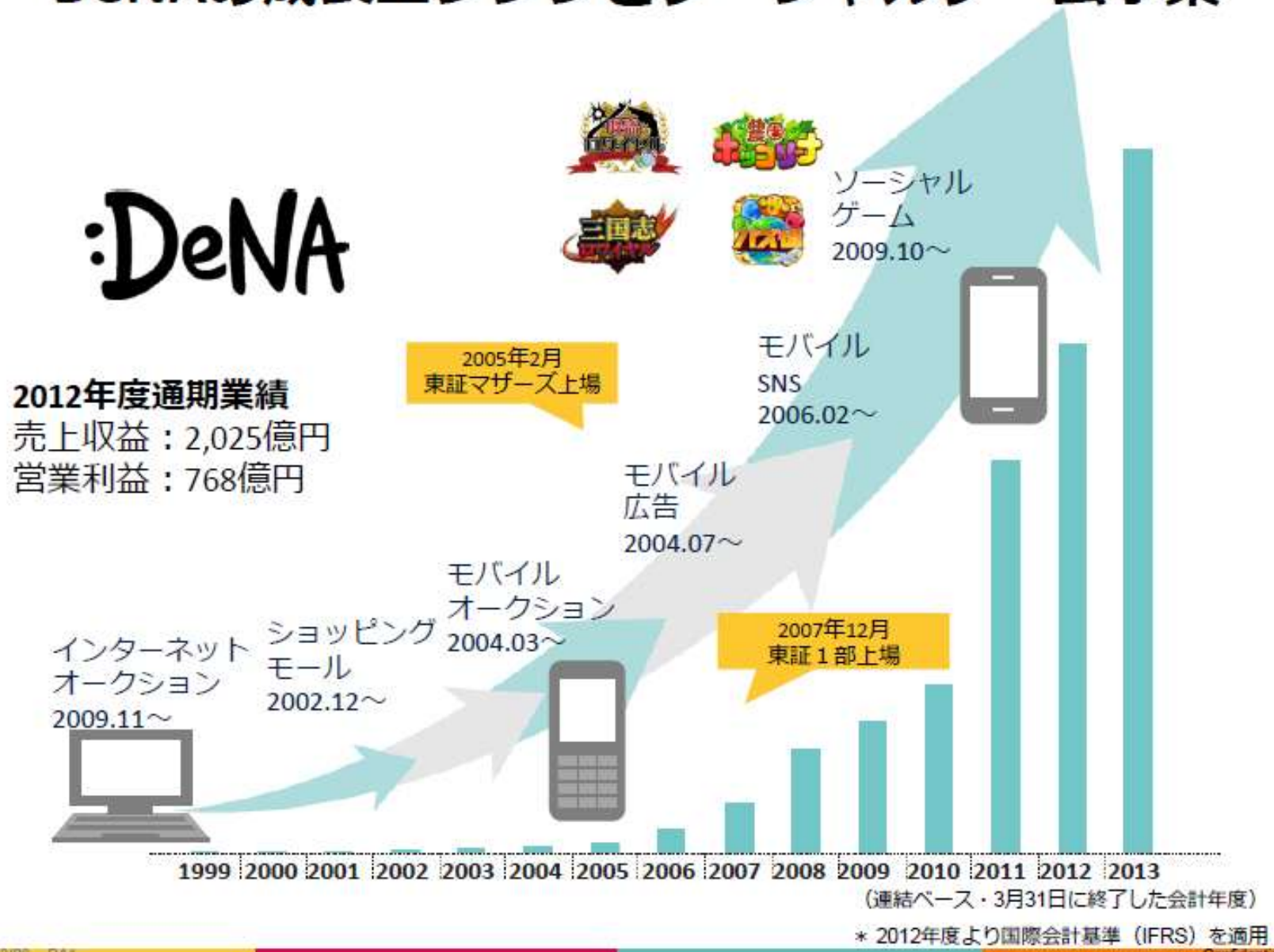
品質
システム

PF
品質

PF品質を考慮し
評価範囲と重点の見直し

Confidential

DeNAの成長エンジンとソーシャルゲーム事業



Confidential
Copyright (C) 2013 DeNA Co.,Ltd. All Rights Reserved.

品質戦略とテストの位置づけ

- 品質戦略（品質管理部の立ち位置）
  - 独立したQAチームによる意思を持った品質管理
  - 開発チームの自己判断ではない客観性を担保（品質基準を明確化）した品質管理

- ソフトウェアテストとゲームテスト
  - プログラムの動作に限らず、データやアート、テキストも含めてプロダクトとして不良がないことをテストプレイにより担保する
  - プロダクトのコンセプトとの乖離がないことや、営業面でのリスクが軽減されていることの確認も行う
  - いわゆるソフトウェアテストよりも広範囲に及ぶ

Copyright (C) 2013 DeNA Co.,Ltd. All Rights Reserved.
Confidential

株式会社　ワークスアプリケーションズ

設　立　　：1996年7月

従 業 員　　：2,281名（単体） 2,855名（連結）　※2013年4月1日時点

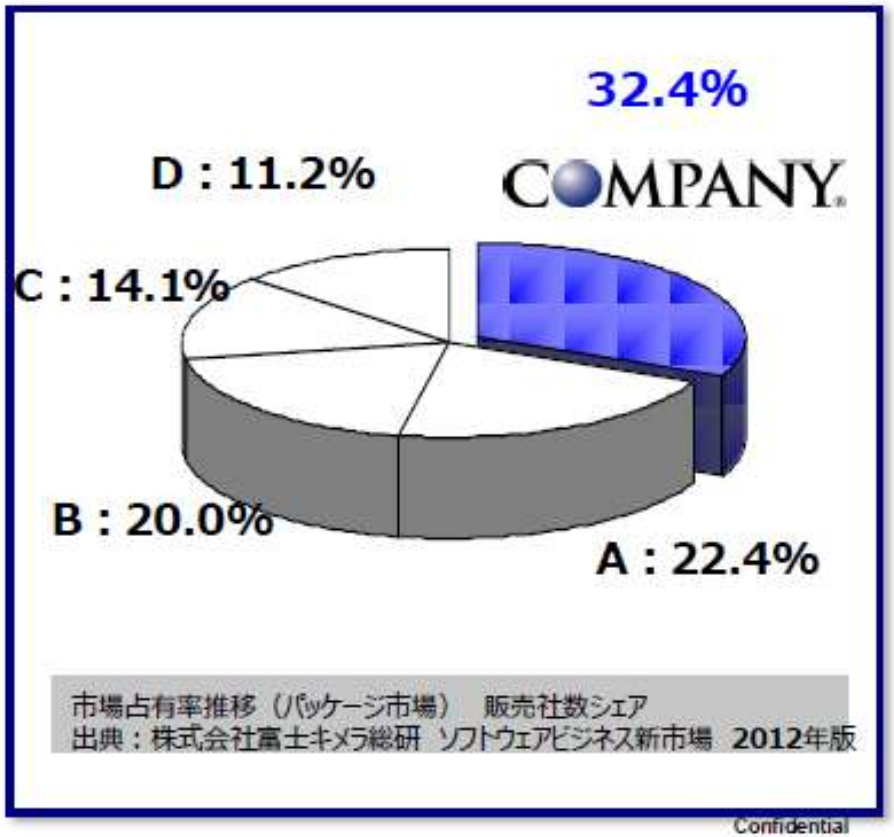
事業概要　　：大手企業向け基幹業務（ERP）パッケージ
「COMPANY」の開発・販売・サポート

「COMPANY」シリーズの評価
（大手企業向けERP）

大手企業向けERPにおいて業種・業態を問わずシリーズ全体実績

約1,000企業グループ

導入シェア No.1



Confidential

Confidential

■ 弊社(パッケージベンダー)における品質戦略

○弊社のビジネスモデル

ノーカスタマイズ
(アドオン不要)

無償バージョンアップ
(法改正、トレンドに追随)

⇒パラメータが激増し、改修によるデグレードの危険性増大

<弊社の品質保証の位置づけ>

- 要件レビュー
- プロトタイプレビュー
- プログラム開発
- 開発テスト(単体)
- 開発テストレビュー
- 結合テスト
- パフォーマンステスト
- シナリオテスト

⇒実装・単体テスト以外すべてに関与

変化し、複雑化し続ける
プログラムに対しどう対応するか？

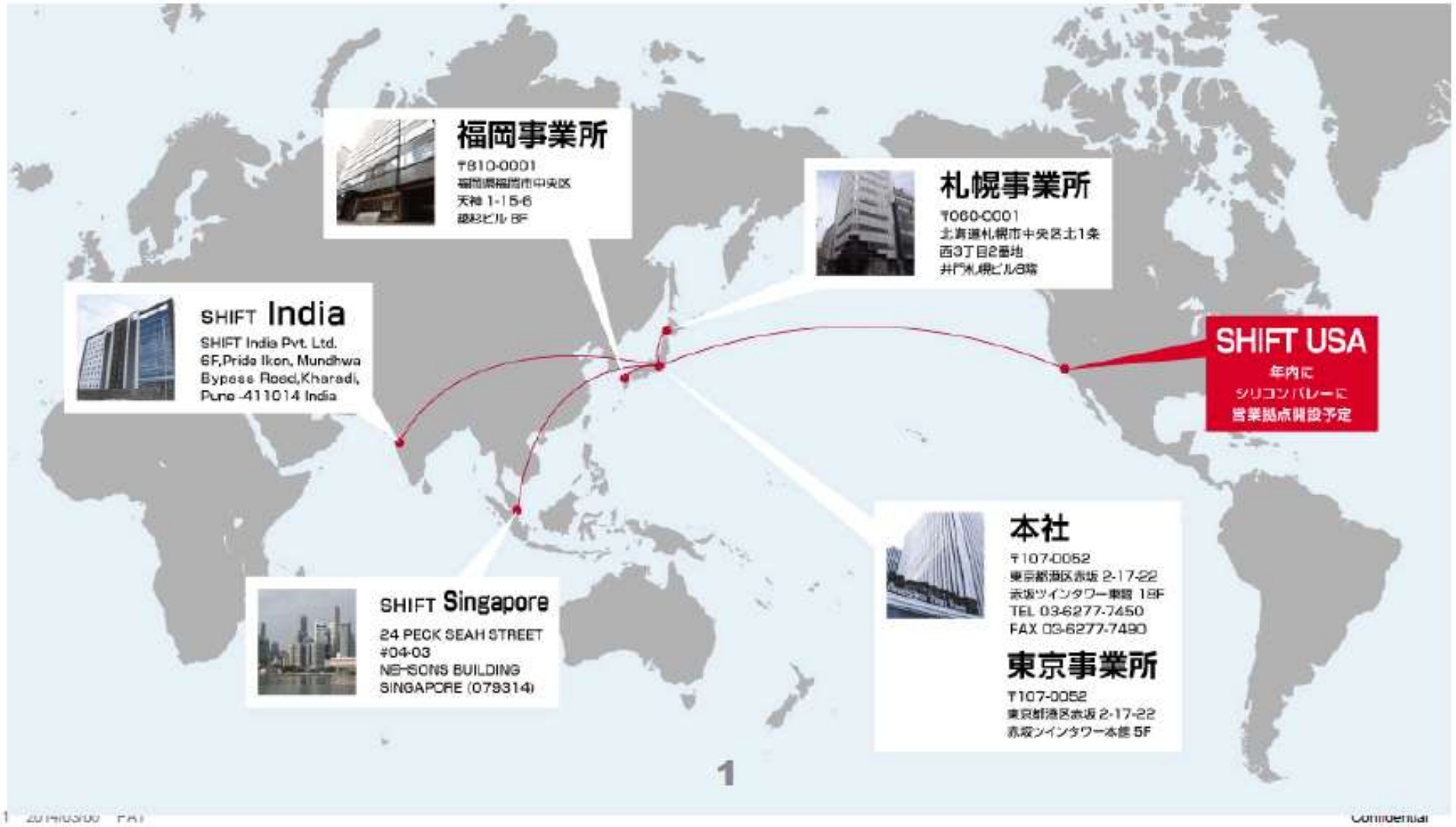
・シナリオテスト
・自動化

弊社は上記二点を重視しています。
その効果や、構築・運用・テストベンダー
利用などについて、突っ込んだ議論をして
いきたいと思います。

Confidential

Confidential

SHIFTは、ソフトウェアの「品質保証」を手がけている会社です。



Confidential

SHIFTの業界別の強み

シフトにはどの業界でも高品質・低価格でテストができる仕組み、ツール、人材、ノウハウがあります。

金融
業界一の網羅性を誇るテストで金融機関向けソフトウェアテストを強力にサポートします。

パッケージ
仕様書がないパッケージソフトでも、シフトのテストエンジニアがテスト設計します。

SI
業務知識が無くても網羅性の高い方法論とフレームワークで、第三者検証を実現します。

WEB
WEBサイトの信頼性向上テストをどこよりも高品質・低価格に実行できます。

スマートフォン
新端末・新OSも業界一のスピード対応！端末レンタル代より安くテスト実行できます。

シフトのテスト設計

「人」「データ」「ツール」で独自のテスト設計サービスを提供

SHIFTのテストの特長

- スクリーニングされた人材
- 属人化を排除（標準化）
- 仕組みで動く（仕組化）
- 業界最底値
- 1日1人から受託
- 高セキュリティなテストセンター
- 製造業のノウハウで生産性を追求

Confidential

Confidential

ディスカッション　スタート！！

テーマ1　～品質戦略と、その中でのテストの位置づけ～

テーマ２　～テストに期待するモノ～

Confidential

テーマ１　～品質戦略と、その中でのテストの位置づけ～

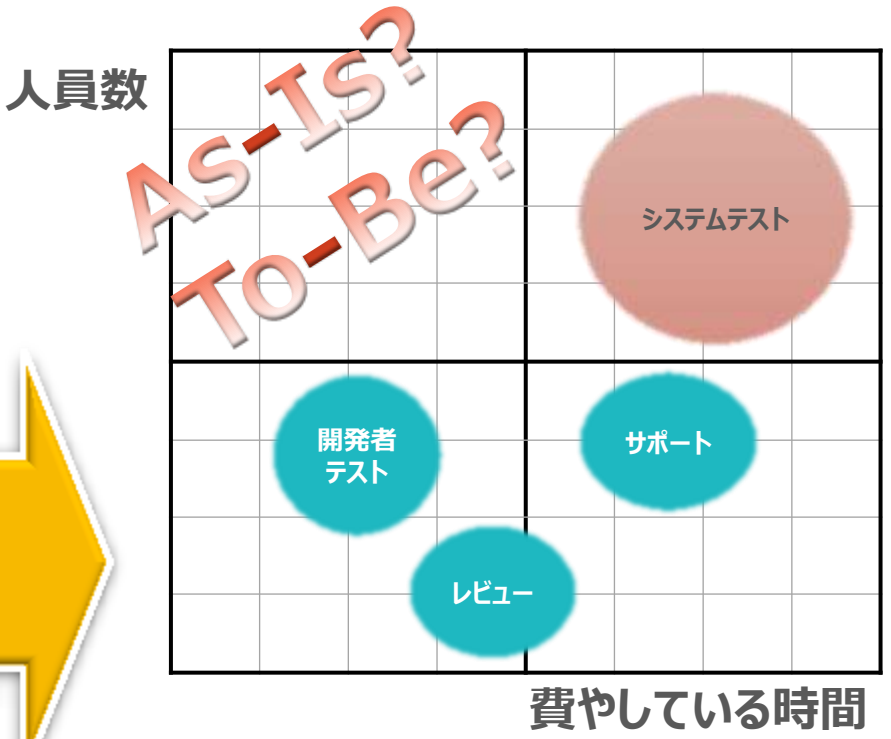
重要視する品質

・魅力的な機能
・常に性能をキープ
・度重なる仕様変更への対処
・ユーザエクスペリエンス
などなど

リソース/環境

・開発者
・開発環境/フレームワーク
・テスト担当者
・テスト環境/ツール
・サポート体制
・バージョンアップの方法
などなど

品質戦略



**ゴールとハンドから、
どのような品質戦略を取っているのか？
その中でテストの占める価値とは？**

Confidential

テーマ２　～テストに期待するモノ～

- テストへの期待
  - ＱＣＤ　　高い顧客（クライアント）満足度
  - 人材　　テストベンダーの利用など

- 実現するための要素
  - コスト　　開発/保守
  - 体制/人材　　テストマネージャ/テストアーキテクト/テストエンジニア
  - テストスキル　　各種テスト技法/自動化
  - マネジメント　　状態の可視化/リスク分析･コントロール
  - リソース　　人材/リソース確保の柔軟性/オフショア･ニアショア
  - ツール/環境　　テストツール/リモートテスト/試験環境調達/インフラ
  - 実績/紹介　　業界経験/業務経験/取引先紹介
  - その他　　教育/投資

テストに期待するモノは何でしょうか？
リソースの柔軟性？　実績？　ツール？

Confidential

まとめ

- **品質戦略…品質を確保することに対してテストはお金がかかり過ぎていないか？**
  - 既に今は，昔のようにテストをただ沢山やればよいとはなっていない．そういう意味ではテストにコストはかけなくなっている．
  - 単なるコストダウンの話ではない．バランスを持ったテストのやり方が大事
  - 意思を持ったテストが重要．いくらテストしても意思を持ったテストをしていないと、大丈夫だということを説明できない
  - 自動テストはたとえコストがかかっても安心感を得るために必須（同じことを手動でやることを考えれば十分にコストダウンしている）
  - テストケース一件実行する単価と，バグ単価（狙ったテストの単価）を分けて提示できるとリーズナブルになる
- **これからのテストに求めるものはなにか**
  - 自分たちで今何をしなければいけないか考えてテストをすることが必要
  - ピンポイントでいいからそこに秀でた人/ツール。単なるコストの話ではない。
  - 業務知識/専門知識などをベースにしたテストが必要

ご清聴ありがとうございました

Confidential